

【表紙】

【提出書類】

四半期報告書

【根拠条文】

(2) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第3四半期連結累計期間において、事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

(3) 研究開発活動

該当事項はありません。

第3【提出会社の状況】

1【株式等の状況】

(1)【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	28,200,000
計	28,200,000

【発行済株式】

(7) 【議決権の状況】

当第3四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、直前の基準日（平成25年9月30日）に基づく株主名簿による記載をしております。

- (2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】
 - 【四半期連結損益計算書】
 - 【第 3 四半期連結累計期間】

【注記事項】

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

E02766)

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

2 【その他】

E02766)

第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

